



清水けんいち 市政レポート

政策討議資料
第15号
2011年1月

【ご挨拶】

すこやかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

皆様の、あたたかいご支援ご協力に、心より感謝申し上げます。
市議会議員として、日々、市民皆様のため、深谷市発展のため精進しております。日頃の議員活動や市政状況を、市民皆様にご報告し開かれた政治を実現して参ります。これからも、ご意見やご要望を聞かせていただき「住みやすく・暮らしやすく・子育てしやすい街」深谷の実現に向け、活動して参りますので、変らぬご支援ご協力を宜しくお願い申し上げます。

平成23年が、皆様に取りまして幸多い年に成りますようお祈り申し上げます。

【議会報告】

深谷市議会 平成22年度第4回定例会12月議会が終了しました。

主な議案

- ・深谷市行政組織条例の一部を改正する条例（可決）
 - ・深谷市手数料条例の一部を改正する条例（可決）
 - ・市長及び副市長の給与等に関する条例の一部を改正（可決）
 - ・深谷市議会議員の報酬に関する条例の一部を改正（可決）
 - ・平成22年度深谷市一般会計補正予算（第4号）（可決）
- （他、市長提出議案38件・議員提出議案4件）

平成22年度 深谷市一般会計補正予算概要

事業名	補正前額	補正額	補正後額	補正内容
普通財産管理事務費	12,625	2,100	14,725	・お祭り広場柵設置 ・民間学童保育室の床、建具、トイレ等の修繕
保育園運営事業（公立）	298,139	5,368	303,507	・公立保育園8園の備品、遊具、床、外壁、建具等の修繕
学童保育室運営事業（公立）	105,526	2,121	107,647	・公立学童9室の床、壁、建具、照明等の修繕
学童保育室運営事業（公立）	36,213	1,100	37,313	・本郷学童のエアコン等の修繕
小学校施設整備維持事業	185,959	25,900	211,859	・市内全校の特別教室へ扇風機設置 ・市内16校の給食室、体育館、トイレ等の修繕
障害者支援事業	1,163,288	161,037	1,324,325	・制度改正により低所得の障害者の利用負担を無料とする経費 ・当初見込みより支給対象者が多く見込まれたことによる増
生活保護費支給事業	1,775,864	324,884	2,100,748	・生活保護に係る経費 ・当初見込みより支給対象者が多く見込まれることによる増
新型インフルエンザ臨時対策事業	0	37,858	37,858	・平成21年度県補助金の交付額決定に伴う返還金
要保護及び準要保護児童生徒就学援助事業	37,560	2,353	39,913	・当初見込みよりも対象世帯が多く見込まれることによる増
小学校教科書等整備事業	4,279	63,552	67,831	・学習指導要領の改訂に伴う指導書等の購入経費
要保護及び準要保護児童生徒就学援助事業	35,648	5,587	41,235	・当初見込みよりも対象世帯が多く見込まれることによる増
幼稚園就園奨励事業	36,688	13,579	50,267	・当初の見込みより申請者が多く見込まれるため

昨年に引き続き、市長及び副市長、教育長をはじめ議員の報酬（給与）、市職員の給与を引き下げました。（12月より）

※給与引き下げによる効果金額は約1億4千575万円です。

《ここに注目パート1》“こども未来部が新設されます！”

平成22年3月議会に提案させていただきました。「深谷らしい子ども行政の確立をするべき」で、「部」の新設をして、深谷に生れてから成人するまでを行政が総合的に支援することが必要と訴えました。結果4月から「こども未来部」がスタートします。

《ここに注目パート2》“手数料が上がります！”

住民票や印鑑証明書などの発行手数料が現在の150円から200円に値上げになります。

清水の私見



住民票などの発行手数料値上げには、何故今なのかと疑問を持ちましたが、調べましたら合併前の平成17年から議論されてきたそうです。

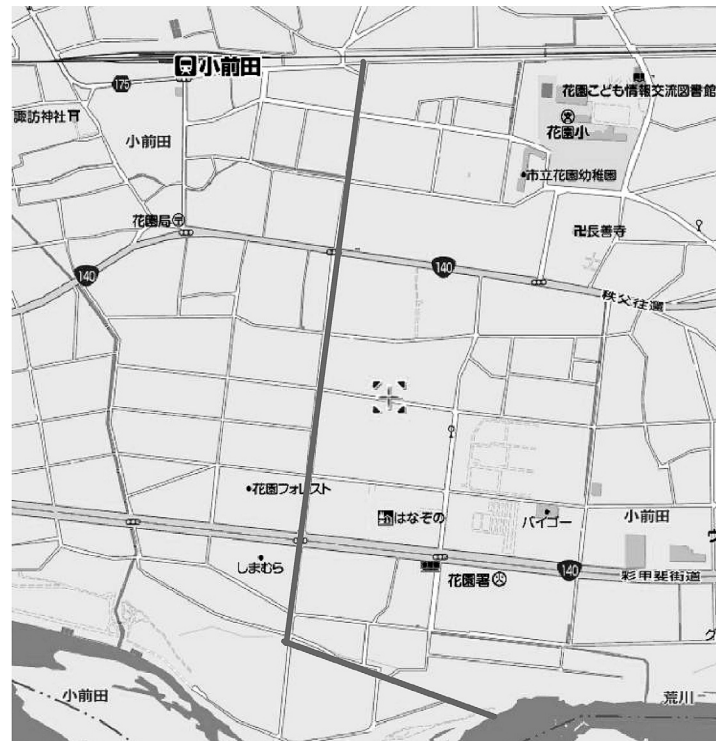
発行原価が150円を上回り負担になっていたとのことです。全国的には1番安いところが100円高いところでは600円でした。今回の値上げで見込まれる収入は約900万円とのことで、逆に50円下げれば900万円の負担増となります。いっそのこと「日本で1番、住民票発行手数料が安い街」と売り出せば、その経済効果は900万円以上になるのではないのでしょうか？

緊急報告！

長年の課題でありました、小前田地区の排水問題が一步前進します！小前田駅東のガード下から荒川まで排水ボックス埋設工事が認可になりました。

今までは、蟹沢排水路がいっぱいのため、道路拡張工事や道路側溝工事を要望しても実現しませんでした。この工事が完了すれば順次進められます。

この工事は約15億円の費用で5年を目途に進められます。



要望書提出にご協力いただきました、各地区歴代自治会長様並びに関係者の皆様のご協力でここまで来れました。

紙面をお借りして感謝御礼申し上げます。

待望の川本保育園建設が1月12日から着工！10月末完成！

花園の子どもたちも通園可能です。



仮称・川本保育園完成予想図

12月10日 清水健一の 一般質問と答弁(要約)



「満は損を招き、 謙は益を受ける」

満ち足りて、おごり高ぶる者は大きな損失を被り、常に謙虚に「相手に良かれ」と考えている者は素晴らしい幸運を勝ち取るという『書経』にある言葉です。

現代社会の混迷は、この謙虚さを忘れ自分だけ良ければという利己的な思いを、人々が持つようになったからだと言われております。まずは自分自身が、今あることに感謝し謙虚でありたいと常に願い、さらにひたむきに努力を重ねていかなければと戒めております。

皆さん、おはようございます。
議席番号3番・清水健一、発言通告書に基づき質問に入ります。

質問1 心肺停止などの緊急時に使用されます自動体外式除細動器(AED)の適切な管理などの実施について

平成20年4月に奈良県内の施設で女性が倒れ心肺停止となり、周囲にいた方がAEDを作動させたが正常に動かず、その後、心臓マッサージによる蘇生を試みたが、回復しないまま亡くなるという事故が発生しました。調査の結果AEDの欠陥が見つかり、メーカーによる約11万台の自主回収が行われることになりました。それを重く見た厚生労働省は各都道府県に通達を出し、市町村などの公の施設は勿論のこと民間施設に設置されてるAEDの管理点検を促しましたが、深谷市ではどのように管理点検を実施しているのですか、また、民間設置者との連携協力はどのようになっていますか。

答弁 現在、市では設置担当課が管理点検を行っております。また、市内公共施設に設置してあるAEDは自主回収対象商品はありませんでした。尚、民間設置者との連携は現在のところ行っておりませんが、今後検討して参ります。

再質問 先日、花園文化会館「アドニス」に設置してあるAEDを調査して、メーカーに問い合わせしましたところ、自主回収対象商品でした。アドニスの職員さんに聞いたところ、メーカーが来て回収済みとのことで、安心はしましたが、やはり設置担当課がそれぞれ管理点検を行なうだけでなく一元管理も併せて行なうべきではないでしょうか？また、御好意で設置している民間業者とも、市民の安心安全を守るという観点から連携協力を強化すべきと考えますがいかがでしょうか？

再答弁 認識不足でした。アドニス以外の施設では対象商品がないことをメーカーに確認しました。一元管理も今後検討して参ります。また、民間設置者との連携協力にも努めて参ります。

質問2 深谷市の教育について

平成24年度から、完全実施となる中学校新学習指導要領の中には、

授業時間数の1割増がうたわれているが、事業時間数の確保に向けて、現在2学期制の、花園中学校と川本中学校2校の状況と、3学期制の、他の8つの中学校の比較・検討・協議は行なったのか？そして今後の方向性を聞かせてください。

答弁 2学期制の問題については学校教育振興懇談会のなかで協議してきました。現在の混在する学期制については不具合が生じているとの意見が多く出されています。今後は学校管理規則の見直しを含め適切な対応をして参ります。

質問を終えて 市民皆様の安心安全を守るAEDは、私が議員に当選した頃に設置するよう、市に要請をして多くの公共施設に設置された経緯があります。当時は約30万円もするAEDなので予算の都合上、なかなか思うように設置が進まなかったのですが、その高価なAEDの管理点検を怠り、いざという時に役に立たないでは市民の皆様申し訳ありません。そんな思いを胸に抱き質問させていただきました。

おまけ1 今回の議会開会中に、衆議院議員 小泉龍司先生から、ある資料をいただきました、その内容は先の臨時国会で可決されました補正予算に組み込まれている「地域活性化交付金」が深谷市にどのくらい交付されるかという内容でした。

深谷市には、なんと約1億4千290万円が交付されます。今後は、この地域活性化交付金が、市民皆様のために有効に使われるよう提言して参ります。

おまけ2 市内小中学校の全教室にエアコン設置補助を国に求める請願をPTA連合会と協力して議会に提出し可決されました。今後は、国県の動向を見ながら市に要請をしていきます。

質問3 緊急経済対策について

長引く景気低迷の中、深谷市でも生活保護受給世帯数が平成19年度664世帯だったものが、平成21年度は819世帯と155世帯も増加しております。また、今年度も急増し今回の補正予算を見ても解るように約21億円が投じられております。被保護者の内訳を調べて見ますと、働ける方々の割合が多くなっているようですが、そうした皆様への就労支援などをハローワークと連携して行なっているのでしょうか？また、国や県の施策で行なっている緊急雇用創出事業の成果と今後の方向性について聞かせてください。

答弁 たしかに、離職や雇い止めなどで生活保護受給にいたるケースが増えてきております。市では「キララ上柴」内にあります「ふるさとハローワーク」と協力しながら、そうした皆様に就労支援を行なって参ります。また、今までの3年間で行なった緊急雇用創出事業で150名の雇用を見込んでおります。今後も国や県の動向を見ながら雇用創出に努めて参ります。

清水の私見



深谷市の緊急雇用創出事業は、そのほとんどが実施主体が市であり、書類のスキャナ保存やパソコン操作などを行なっていただくなどの短期雇用がほとんどですが、例えば、農家の主婦の皆さんが地元の野菜を使った郷土料理を食べさせるお店を開業し、そこで職を失った方々を採用するなど、最終的には継続雇用に発展する事例も、全国的に出てきております。そうした事例も提言させていただきました。

清水健一連絡先

〒369-1246 深谷市小前田2406-8
TEL 048-584-0717

FAX 048-584-0396

ホームページ: <http://www.shimizu-kenichi.jp> (ブログ公開中)

E-mail: info@shimizu-kenichi.jp



プロフィール

昭和36年1月27日生まれ(49才)

家族構成 父、妻、子供3人(6人家族)+愛犬ショコラ(男の子)

- 埼玉県立熊谷工業高校 卒業
- 社団法人深谷青年会議所 第35代理事長
- 深谷市PTA連合会 会長
- 深谷市立花園小学校 PTA会長
- ◎ 深谷市立花園中学校 PTA会長
- 埼玉県立深谷高校 PTA会長
- 深谷市子どもサポート市民会議 副会長
- 花園商工会青年部長

このレポートは旧花園地域には折込により全戸配布しており、他の地域の皆様には年2回郵送させていただいております。郵送希望の方を紹介していただければ郵送させていただきますのでFAXやメールでは是非、御紹介して下さい。